

スイス・グローバル・リーダー・ファンド

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2011年7月29日から2026年6月4日まで	
運用方針	<p>①スイス株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。なお、マザーファンドにおけるスイス株式等の運用指図に関する権限を「ユニオンバンケールプリヴェユービーピーエスエー」に委託します。</p> <p>②主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニーへ集中投資します。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④原則、年4回決算を行います。</p>	
主要投資対象	スイス・グローバル・リーダー・ファンド	スイス株式マザーファンド受益証券
	スイス株式マザーファンド	スイス株式
主な組入制限	スイス・グローバル・リーダー・ファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スイス株式マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>	

第45期（決算日 2022年9月5日）

第46期（決算日 2022年12月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「スイス・グローバル・リーダー・ファンド」は、このたび第46期の決算を行いましたので、第45期から第46期までの運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



リテール営業部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税分	込配	騰落			
	円	円	%	%	%	百万円	
37期(2020年9月4日)	10,701	600	6.4	95.8	—	12,181	
38期(2020年12月4日)	10,271	300	△1.2	98.9	—	12,144	
39期(2021年3月4日)	10,297	300	3.2	95.3	—	12,062	
40期(2021年6月4日)	11,296	700	16.5	96.2	—	14,630	
41期(2021年9月6日)	11,389	1,000	9.7	96.5	—	16,948	
42期(2021年12月6日)	10,622	600	△1.5	97.6	—	20,607	
43期(2022年3月4日)	9,814	0	△7.6	96.0	—	21,311	
44期(2022年6月6日)	10,006	0	2.0	95.6	—	22,009	
45期(2022年9月5日)	9,762	0	△2.4	98.2	—	20,993	
46期(2022年12月5日)	10,051	0	3.0	96.9	—	20,619	

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり(以下同じ)。
(注3) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注4) 株式先物比率=買建比率-売建比率。
(注5) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。
※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

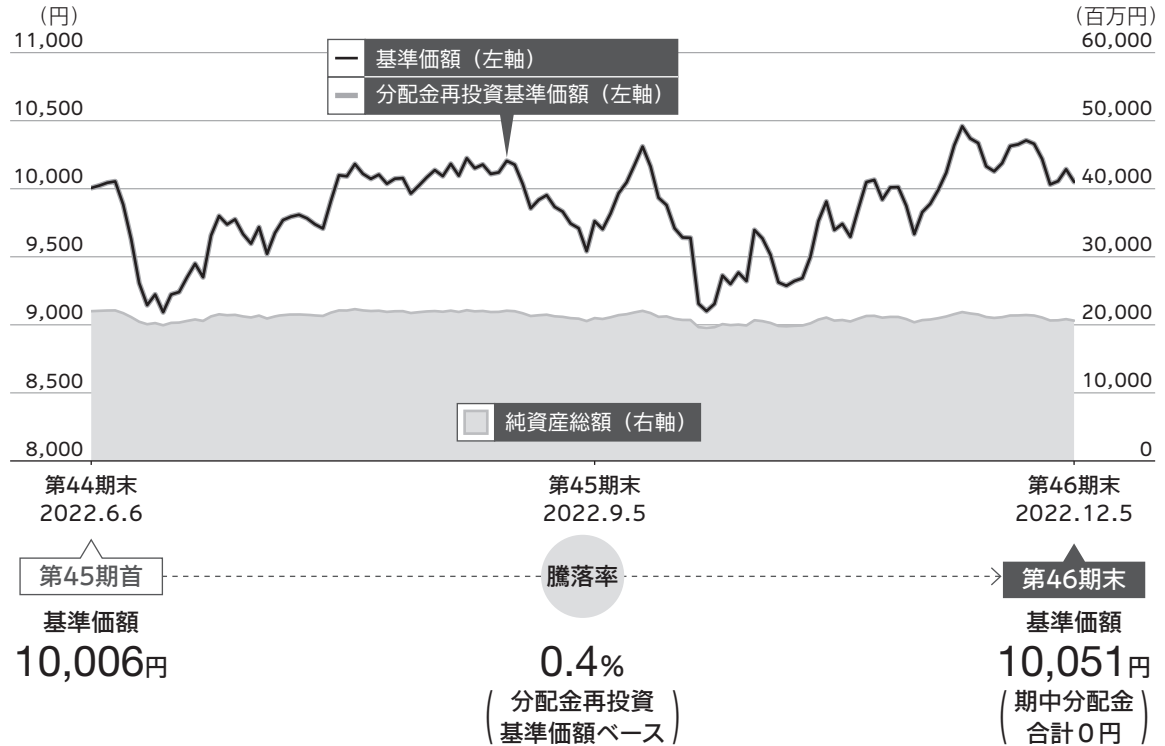
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		株組入比率	株式先物比率
		騰落	率		
		円	%	%	%
第45期	(期首) 2022年6月6日	10,006	—	95.6	—
	6月末	9,775	△2.3	95.9	—
	7月末	10,074	0.7	96.7	—
	8月末	9,744	△2.6	97.7	—
	(期末) 2022年9月5日	9,762	△2.4	98.2	—
第46期	(期首) 2022年9月5日	9,762	—	98.2	—
	9月末	9,300	△4.7	98.5	—
	10月末	10,010	2.5	98.1	—
	11月末	10,032	2.8	96.6	—
	(期末) 2022年12月5日	10,051	3.0	96.9	—

- (注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
(注2) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注3) 株式先物比率=買建比率-売建比率。
(注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。
※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2022年6月6日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 基準価額の主な変動要因

スイス・グローバル・リーダー・ファンド

当期は、投資しているスイス株式マザーファンドが上昇したことにより、当ファンドの基準価額は上昇しました。

スイス株式マザーファンド

期中の騰落率は+1.3%となりました。

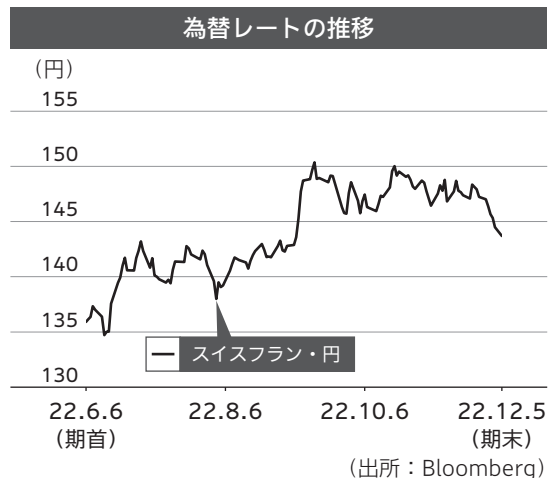
スイス株式市場は下落しましたがスイスフランが対円で上昇したことなどがプラスに寄与しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 投資環境

期初は、各国で利上げの動きが広がり、景気への悪影響への懸念から世界の株式市場が下落する中、スイス株式市場も売られて始まりました。その後、米国の中長期のインフレ期待が下方修正されたことや、中国の新たな大型景気対策への期待が高まったこと、パウエルFRB（米連邦準備理事会）議長が将来の利上げペースの緩和を言及したことなどを受け、欧米の長期金利が低下する中、スイス株式市場は買われました。しかし2022年8月以降はFRBの利上げ観測の再燃や、欧州天然ガスの価格上昇、英国新政権の財政拡大への警戒などから欧米の長期金利が上昇する中、スイス株式市場は再び下落しました。10月には、英国政府による経済対策の見直しの発表などを受け、欧州株式市場が反発する中、上昇しました。11月に入ると、10月の米消費者物価指数の伸びが予想以上に鈍化したことを受け、欧米の長期金利が低下する中、世界的に株式市場が上昇し、スイス株式市場も買われました。また、パウエルFRB議長が利上げ幅の縮小を示唆したことも好感されました。為替市場は、日本と各国の金融政策の違いによる金利差の拡大を背景に、主要通貨に対して円安が進行する中、スイスフランは対円で上昇しました。



注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

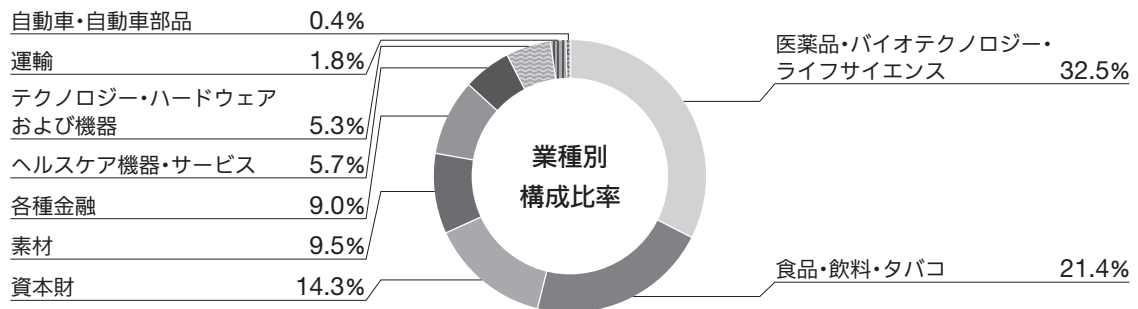
● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通してスイス株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

🏢 スイス株式マザーファンド

期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。期末の株式組入比率は99.3%です。

- ・ 主な購入（ウエイトアップ）銘柄
ACCELLERON INDUSTRIES（資本財）を新規に購入しました。
- ・ 主な売却（ウエイトダウン）銘柄
SFS GROUP（資本財）を全部売却しました。



注1. 比率は、第46期末における外国株式の評価総額に対する割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー[※]へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※ 世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン パンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第45期 2022.6.7～2022.9.5	第46期 2022.9.6～2022.12.5
当期分配金	—	—
(対基準価額比率)	—%	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	468	470

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

● 今後の運用方針

スイス・グローバル・リーダー・ファンド

今後も、マザーファンド受益証券の組入水準を高位に維持します。

スイス株式マザーファンド

スイスのマクロ経済環境は、2023年のスイス株式市場を下支えする材料になると考えています。スイス株式市場においては、世界経済動向が大きく変化する中でも、慎重な銘柄選択などを通じて、相対的に業績動向が見通しやすく安定性が高い銘柄を選別することが出来ると考えています。

今後も、各国の中央銀行の金融政策や、各国のマクロ経済動向に注視しつつ、個別企業のボトムアップ分析に注力し運用を行います。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第45期～第46期 2022.6.7～2022.12.5		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	91円	0.921%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,822円です。
(投信会社)	(48)	(0.494)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(38)	(0.384)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(4)	(0.044)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.002	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{各期中の売買委託手数料}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.002)	
(c) その他費用	2	0.022	(c) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(2)	(0.019)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	93	0.945	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

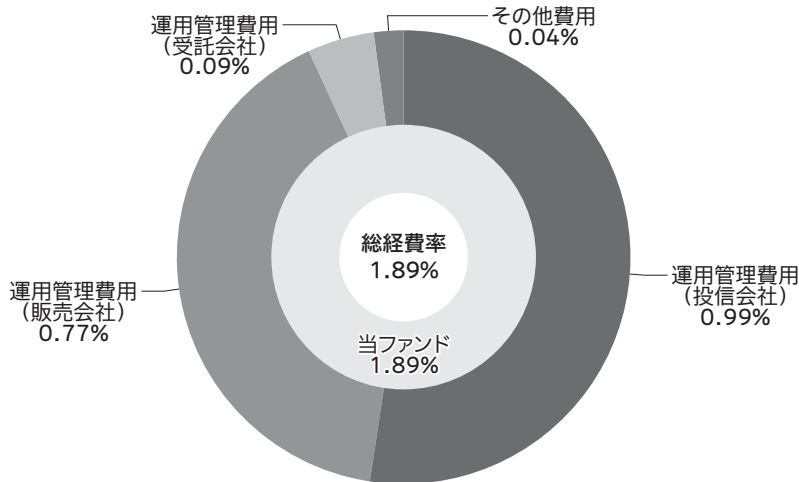
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.89%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年6月7日～2022年12月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第45期～第46期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
スイス株式マザーファンド		20,498	80,000	375,035	1,510,000

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2022年6月7日～2022年12月5日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第45期～第46期	
	スイス株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,071,618千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	24,123,965千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.16	

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2022年6月7日～2022年12月5日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年12月5日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第44期末	第46期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
スイス株式マザーファンド		5,355,908	5,001,370	20,135,019

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、第46期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2022年12月5日現在)

項 目	第46期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
スイス株式マザーファンド	20,135,019	96.9
コール・ローン等、その他	648,164	3.1
投資信託財産総額	20,783,183	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) スイス株式マザーファンドにおいて、第46期末における外貨建資産(23,409,473千円)の投資信託財産総額(23,580,774千円)に対する比率は、99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、第46期末における邦貨換算レートは、1スイス・フラン=143.71円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第45期末	第46期末
	2022年9月5日現在	2022年12月5日現在
	円	円
(A) 資産	21,131,733,091	20,783,183,188
コール・ローン等	371,564,846	648,164,038
スイス株式マザーファンド(評価額)	20,760,168,245	20,135,019,150
(B) 負債	138,412,356	163,481,700
未払解約金	39,237,979	67,236,146
未払信託報酬	98,949,763	96,017,006
未払利息	1,068	1,953
その他未払費用	223,546	226,595
(C) 純資産総額(A-B)	20,993,320,735	20,619,701,488
元本	21,505,738,313	20,515,023,369
次期繰越損益金	△ 512,417,578	104,678,119
(D) 受益権総口数	21,505,738,313口	20,515,023,369口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,762円	10,051円

(注1) 当作成期間(第45期~46期)における期首元本額21,996,100,322円、期中追加設定元本額862,031,403円、期中一部解約元本額2,343,108,356円

(注2) 第45期末における1口当たりの純資産総額 0.9762円
第46期末における1口当たりの純資産総額 1.0051円

(注3) 第45期末における元本の欠損金額 512,417,578円

○損益の状況

項 目	第45期	第46期
	2022年6月7日～ 2022年9月5日	2022年9月6日～ 2022年12月5日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 137,148	△ 52,709
支払利息	△ 137,148	△ 52,709
(B) 有価証券売買損益	△ 415,788,596	682,269,251
売買益	13,244,288	719,917,305
売買損	△ 429,032,884	△ 37,648,054
(C) 信託報酬等	△ 99,193,204	△ 96,259,643
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 515,118,948	585,956,899
(E) 前期繰越損益金	△1,462,588,541	△1,846,935,037
(F) 追加信託差損益金	1,465,289,911	1,365,656,257
(配当等相当額)	(754,835,085)	(724,922,120)
(売買損益相当額)	(710,454,826)	(640,734,137)
(G) 計(D+E+F)	△ 512,417,578	104,678,119
(H) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 512,417,578	104,678,119
追加信託差損益金	1,465,289,911	1,365,656,257
(配当等相当額)	(754,866,965)	(724,987,269)
(売買損益相当額)	(710,422,946)	(640,668,988)
分配準備積立金	251,966,110	241,234,727
繰越損益金	△2,229,673,599	△1,502,212,865

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) スイス株式マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の50の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程(2022年6月7日～2022年12月5日)は以下の通りです。

項 目	2022年6月7日～ 2022年9月5日	2022年9月6日～ 2022年12月5日
a. 配当等収益(費用控除後)	0円	3,858,256円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	754,866,965円	724,987,269円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	251,966,110円	237,376,471円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,006,833,075円	966,221,996円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	468円	470円
g. 分配金	0円	0円

スイス株式マザーファンド

運用報告書

第11期（決算日 2022年6月6日）

＜計算期間 2021年6月5日～2022年6月6日＞

スイス株式マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	①信託財産の成長を図ることを目指します。 ②運用にあたっては、スイス株式等の運用指図に関する権限をユニオン パンケール プリヴェ ユービーピー エスエーに委託します。
主要投資対象	スイス株式
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
7期(2018年6月4日)	円	△	0.0%	99.9%	—%	百万円 17,002
8期(2019年6月4日)	24,170		6.3	99.5	—	14,553
9期(2020年6月4日)	25,690		15.3	99.6	—	12,763
10期(2021年6月4日)	29,630		29.6	98.5	—	16,190
11期(2022年6月6日)	38,401		3.5	98.9	—	25,278

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

*世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン パンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
				騰 落 率	騰 落 率		
	(期 首)		円		%	%	%
	2021年	6月	4日	38,401	—	98.5	—
		6月	末	39,928	4.0	97.6	—
		7月	末	40,971	6.7	98.6	—
		8月	末	42,550	10.8	98.8	—
		9月	末	39,495	2.8	98.0	—
		10月	末	43,240	12.6	96.7	—
		11月	末	42,669	11.1	98.7	—
		12月	末	45,755	19.2	99.3	—
	2022年	1月	末	39,789	3.6	99.2	—
		2月	末	39,384	2.6	99.3	—
		3月	末	42,869	11.6	99.2	—
		4月	末	41,129	7.1	99.3	—
		5月	末	39,845	3.8	98.4	—
	(期 末)						
	2022年	6月	6日	39,744	3.5	98.9	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

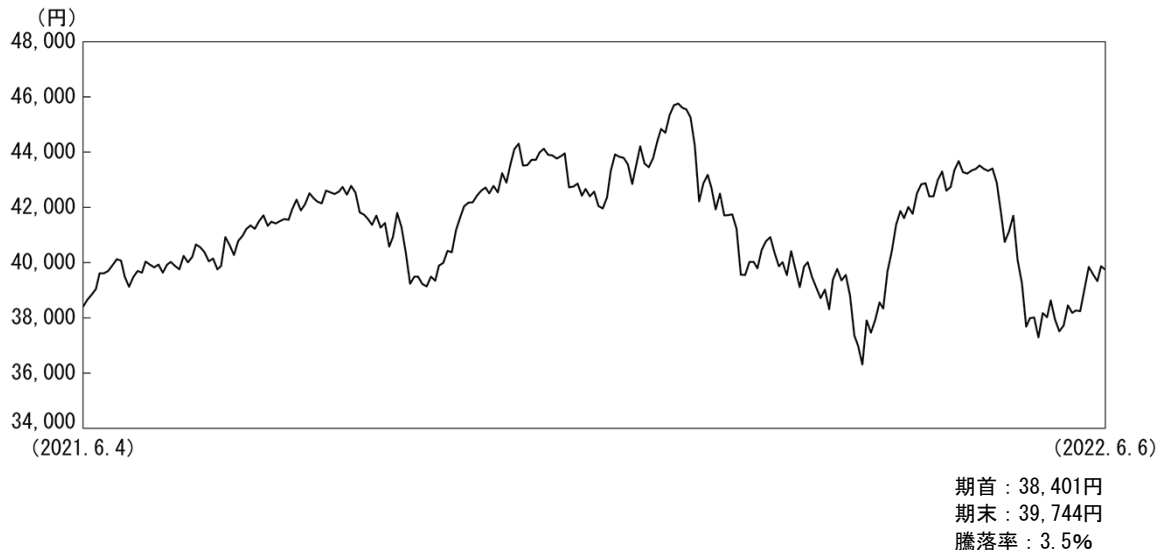
(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン パンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

○運用経過

(2021年6月5日～2022年6月6日)

■基準価額の推移



■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は+3.5%となりました。スイス株式市場はほぼ横ばいでしたが、対円でスイスフランが上昇したことが基準価額の押し上げ要因となりました。

■投資環境

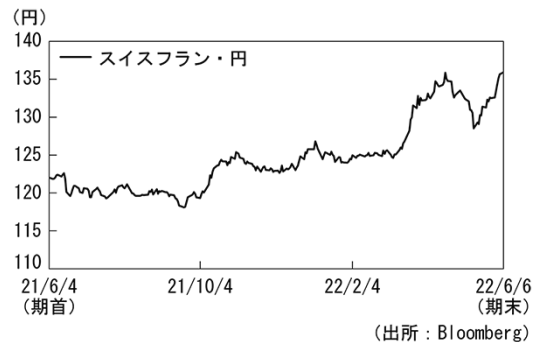
期初は上昇して始まりましたが、2021年9月、バイデン米政権の薬価引き下げ案の公表などを受け、ヘルスケア株のロシュ、ノバルティスが下落し、スイス株式市場全体の重石となりました。さらに、中国の不動産開発大手の経営破綻の懸念なども嫌気されました。その後、米国の連邦債務上限の暫定延長合意や、相次ぐ欧米企業の好決算の発表などを好感し、上昇に転じました。南アフリカでの新型コロナウイルスの新たな変異株の検出などが嫌気され下落する局面もありましたが、変異株であるオミクロン株の重症化リスクが低いとの研究発表などを受け、年末にかけて上昇基調が続きました。2022年の年が明けると、世界的な物価上昇や欧米の金融緩和策縮小への警戒感から、主要国で長期金利が上昇（価格は下落）、さらに2月下旬にはロシア軍のウクライナへの攻撃開始などを受け、世界的に株式市場が下落する中、スイス株式市場は売られました。しかしその後は、UAE（アラブ首長国連邦）の原油増産の呼びかけを受け、原油価格が急落したことや、ウクライナが、安全保障の確約を条件に、NATO（北大西洋条約機構）への早期加盟断念の可能性を表明したことなどを受け、欧州株式市場が反発する中、スイス株式市場も上昇しました。4月以降は、中国の北京での新型コロナウイルス感染拡大を受け、中国本土の株式市場が大幅安となったことや、欧米で利上げ観測が高まったことを背景に、スイス株式市場は下落しました。

為替市場は、コロナ禍で安全資産としてスイスフランの需要が高まったことや、日米の金融政策の違いによる金利差の拡大を背景に、主要通貨に対して円安が進行したことなどから、スイスフランは対円で上昇しました。

株式指数の推移



為替レートの推移



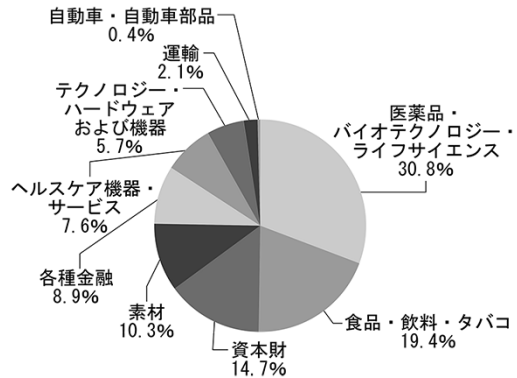
(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。期末の株式組入比率は98.9%です。

- ・主な購入（ウエイトアップ）銘柄
UBS GROUP（各種金融）、ABB（資本財）等を新規に購入しました。
- ・主な売却（ウエイトダウン）銘柄
SWISS RE（保険）、FORBO HOLDING（耐久消費財・アパレル）等を全部売却しました。

業種別構成比率



(注1) 比率は、第11期末における外国株式の評価総額に対する割合。
(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載していません。

※世界No.1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

■今後の運用方針

インフレと各国の中央銀行の動向が、当面の市場を大きく動かす材料になると見込まれ、世界の株式市場のボラティリティは上昇するとみています。2022年の年初からの世界的な株式市場の下落を受けて、スイス株式市場のバリュエーションは、コロナ危機前の水準まで低下していることから、バリュエーション面では魅力的な一方、市場がここから一段と上昇するには、インフレ率の鈍化といった材料が必要になると思われます。引き続き、強固な財務基盤と高い価格競争力を持ち、長期的に企業価値を高めることができる銘柄にフォーカスしていきます。

○1万口当たりの費用明細

(2021年6月5日~2022年6月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 4 (4)	% 0.009 (0.009)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	23 (22) (2)	0.057 (0.053) (0.004)	(c) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	27	0.066	
期中の平均基準価額は41,468円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2021年6月5日~2022年6月6日)

株式

外 国	ス イ ス	買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
		百株	千スイス・フラン	百株	千スイス・フラン
		12,349	111,158	2,933	36,694
		(1,290)	(2,728)	(417)	(2,878)

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年6月5日~2022年6月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	18,420,434千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	22,882,346千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.80

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月5日～2022年6月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年6月6日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
			千スイス・フラン	千円	
(スイス)	百株	百株			
FISCHER (GEORG)-REG	11	422	2,324	315,888	資本財
FORBO HOLDING AG-REG	7	—	—	—	耐久消費財・アパレル
INFICON HOLDING AG-REG	16	26	2,192	297,924	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SIKA INHABER	261	390	10,446	1,419,785	素材
BARRY CALLEBAUT AG-REG	—	20	4,308	585,545	食品・飲料・タバコ
SCHAFFNER HOLDING AG-REG	19	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LINDT & SPRUENGLI AG-PC	—	4	4,066	552,631	食品・飲料・タバコ
GIVAUDAN	15	18	6,364	864,964	素材
NOVARTIS AG-REG SHS	1,718	1,998	17,151	2,331,094	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ABB LTD	—	2,670	8,097	1,100,477	資本財
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	590	811	26,039	3,538,992	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TECAN GROUP AG-REG	48	57	1,757	238,851	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REGISTERED-B	2,057	2,383	27,384	3,721,775	食品・飲料・タバコ
BACHEM HOLDING AG-REG B	—	193	1,443	196,235	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SONOVA HOLDING AG-REG	58	98	3,306	449,366	ヘルスケア機器・サービス
STRAUMANN HOLDING AG-REG	28	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LONZA GROUP AG-REG	142	180	10,179	1,383,542	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SKAN GROUP AG	—	159	869	118,227	各種金融
BUCHER INDUSTRIES AG-REG	32	68	2,564	348,520	資本財
PARTNERS GROUP HOLDING AG	61	70	7,061	959,673	各種金融
KUEHNE + NAGEL INTERNATIONAL AG	72	156	3,915	532,112	運輸
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	554	595	3,464	470,868	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GEBERIT AG-REG	78	101	5,328	724,135	資本財
DAETWYLER HOLDING AG-BR	32	64	1,491	202,713	資本財
AUTONEUM HOLDING AG	—	55	725	98,602	自動車・自動車部品
SWISS RE LTD	419	—	—	—	保険
COMET HOLDING AG-REG	92	132	2,384	324,047	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SIG GROUP AG	558	1,041	2,213	300,805	素材
SENSIRION HOLDING AG	—	235	2,389	324,761	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALCON INC	510	897	6,484	881,267	ヘルスケア機器・サービス
SFS GROUP AG	—	158	1,746	237,389	資本財
BELIMO HOLDING AG-REG	40	49	1,880	255,551	資本財
AMS AG	405	—	—	—	半導体・半導体製造装置
STRAUMANN HOLDING AG-REG	—	359	4,243	576,780	ヘルスケア機器・サービス
UBS GROUP AG	—	4,652	8,407	1,142,597	各種金融
VAT GROUP AG	83	132	3,683	500,625	資本財
合 計	株 数	金 額			
	銘柄 数 < 比 率 >				
	26	31	—	<98.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年6月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	24,995,757	98.9
コール・ローン等、その他	282,486	1.1
投資信託財産総額	25,278,243	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(25,021,836千円)の投資信託財産総額(25,278,243千円)に対する比率は、99.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1スイス・フラン=135.91円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年6月6日現在)

○損益の状況 (2021年6月5日~2022年6月6日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	25,278,243,517
コール・ローン等	282,485,986
株式(評価額)	24,995,757,531
(B) 負債	4,384
未払利息	765
その他未払費用	3,619
(C) 純資産総額(A-B)	25,278,239,133
元本	6,360,243,168
次期繰越損益金	18,917,995,965
(D) 受益権総口数	6,360,243,168口
1万口当たり基準価額(C/D)	39,744円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	344,388,720
受取配当金	344,654,815
支払利息	△ 266,095
(B) 有価証券売買損益	△ 75,448,756
売買益	3,372,701,168
売買損	△ 3,448,149,924
(C) 保管費用等	△ 13,194,576
(D) 当期損益金(A+B+C)	255,745,388
(E) 前期繰越損益金	11,974,261,111
(F) 追加信託差損益金	7,599,816,692
(G) 解約差損益金	△ 911,827,226
(H) 計(D+E+F+G)	18,917,995,965
次期繰越損益金(H)	18,917,995,965

(注1) 信託財産に係る期首元本額4,216,162,634円、期中追加設定元本額2,427,253,308円、期中一部解約元本額283,172,774円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

 スイス・グローバル・リーダー・ファンド 5,355,908,626円

 スイス・グローバル・リーダー・ファンド(為替ヘッジあり) 1,004,334,542円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 3.9744円

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。